



株式会社ヴィア・ホールディングス 2009年度の振り返りと今後の展望 (2010年度基本方針発表会概要)

VIA GROUP

ヴィア グループ

ヴィアグループ2009年度業績見通し

	実績(見込)	前年比	
		差異高	比率
売上高	400億円	△43億円	90.3%
営業利益	6.0億円	△5億円	54.4%
経常利益	3.5億円	△7億円	32.5%

VIA GROUP

ヴィアグループ

グループをとりまく環境

- 社会・経済は「成長」から「成熟へ」
- 「量的な豊かさ」から「質的な豊かさ」へ

キーワード／環境・健康・文化・専門・安全・関係

お客様の変化に対応し
新たな価値という需要を創りだすこと

グループを取り巻く環境

- すべての会社にとって不況は共通の前提
- 確実に利益を出す体質へ

前年売上90%でも計画利益を達成

グループを取り巻く環境

- 『未来から今を見る』逆算の発想
- 教えれば『ヒト』は育つという信念

高い志と技術を持った、
業界トップの人財集団づくり

VIA GROUP

ヴィア グループ

中期的な経営政策の方向性

1. 質的な豊かさを具現化する、
『新しい価値づくり』を目指すこと
2. 不況は体質強化のチャンスと捉え、
『営業利益率の向上』を目指すこと
3. 教えれば育つという信念で、
『業界トップの人財集団』を目指すこと

VIA GROUP

ヴィア グループ

2010年度政策方針

- お客様の暮らしの中での
『存在感』を高めていくこと
- バリューリーダーへ

VIA GROUP

ヴィア グループ

マネジメントの強化と向上

■ マネジメントとは、

管理ではなく、『教育』である

目的や目標を果たすために存在

経済的な成果をあげること

新年度を迎えるにあたって

- 既存店が元気＝自信ある出店
- 目標を達成するのは唯一、
習慣化された行動のみ

必ず達成するヒトと、そうでないヒトの差

「何をするか、何故するか」の差ではなく、
「どれくらいするか」の差である

VIA GROUP

ヴィア グループ